



～保育園が再開しました～

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、長く続いた自粛生活が明けますね。ウイルスが世の中に存在する以上、「安心・安全で万全の環境」とは言えませんが、今までと少し違う生活スタイルを考え、感染に気を付けていきたいと思えます。市内周囲の感染状況を見つつ、できることをこつこつ積み重ねていきますのでよろしくお願いいたします。

ご協力をお願いする場面も多くなるかと思いますが、保育園で元気な子ども達が毎日楽しく遊べるよう、検温や発熱時・発熱ボーダー時の対応へのご協力をお願いします。

お気づきの点は、園長か大学までお伝えください。



空間洗浄…大丈夫？

感染拡大防止のかなめとして、活躍してきた空間洗浄。今まで、ウイルスと戦い、細菌と戦い、感染症の少ない保育園としてやってきました。厚生労働省や経済産業省の発表を受け、6月5日より全国の学校での次亜塩素水の空間噴霧が中止されています。情勢を受け、保育園では6月2日より直接の皮膚への使用及び有人環境での空間噴霧を中止しています。

優秀な薬剤だと認識しているので、日本国内（国基準）での安全性が確認され次第、有人空間での噴霧を再開したいと思います。

- ・保育園で使用している次亜塩素酸水について

セラ水：塩酸濃度50ppm、pH6.5（希釈型でない）

評価：株式会社食環境衛生研究所、財団法人日本食品分析センター、財団法人食品農医薬品安全性評価センター、三菱化学メディエンス株式会社、ITEA株式会社東京環境アレルギー研究所、一般財団法人予防環境協会

※以上の協力機関により、除菌・ウイルス除去効果、アレレル物質等抑制効果、皮膚への塗布・噴霧に伴う安全性など、できる限りの安全性、薬品効果が確認されています。

- ・国の定める次亜塩素酸水の使い方と濃度について（別表）

保育園で使用している次亜塩素酸水は、経済産業省基準に比べやや濃度が低めです。空間噴霧や皮膚への直接使用の為、安全性が確認できた濃度であり、細菌・ウイルスへの有効性は認められているとの説明でした。

別表

国の指標です。濃度が高い物もありますが、参考までにご覧ください。

新型コロナウイルスに有効な消毒・除菌方法（一覧）



（独）製品評価技術基盤機構（NITE）が実施した有効性評価の結果等を踏まえ、新型コロナウイルスに対して有効な消毒・除菌方法を紹介します。

従来から推奨してきた消毒方法

石けん・ハンドソープによる手洗い **手指**

アルコール（60%以上95%以下） **手指 物品**

熱水 **物品**

塩素系漂白剤等（次亜塩素酸ナトリウム 0.05%以上） **物品**

- ※ このほかにも、新型コロナウイルスに対して有効な消毒・除菌方法が存在する可能性があります。
- ※ 対象物と接触させて消毒する場合の効果は評価したものではありません。
- ※ 手指等への影響、空間噴霧の有効性・安全性は評価していません。

今回の評価事業を通じて、あらたに有効性が確認された方法

家庭用洗剤等 **物品**
（界面活性剤・第4級アンモニウム塩）
一部手指も

- ▶ 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム（0.1%）
- ▶ アルキルグリコシド（0.1%）
- ▶ アルキルアミノオキシド（0.05%）
- ▶ 塩化ベンザルコニウム（0.05%）
- ▶ 塩化ベンゼトニウム（0.05%）
- ▶ 塩化ジアルキルジメチルアンモニウム（0.01%）
- ▶ ポリオキシエチレンアルキルエーテル（0.2%）
- ▶ 純石けん分（脂肪酸カリウム）（0.24%）
- ▶ 純石けん分（脂肪酸ナトリウム）（0.22%）

使用方法

- ・住宅・家具用洗剤は、製品に記載された使用方法に従ってそのまま使う。
- ・台洗剤は、100分の1に薄めて、（水500mlに小さじ1杯）きれいな布などに浸して拭き取る。

・有効な界面活性剤が含まれる「家庭用洗剤」の製品リストを公開しています。

次亜塩素酸水 **物品**

拭き掃除に使うとき

- ▶ 有効塩素濃度80ppm（=0.008%）以上のもの

※ジクロロイソシアヌル酸ナトリウムを水に溶かしたものは100ppm以上
※元の汚れがひどい場合は200ppm以上が望ましい
※その他の製法によるものは、製法によらず、必要な有効塩素濃度は同じです。

流水で掛け流すとき

- ▶ 有効塩素濃度35ppm（=0.0035%）以上のもの

使用方法

- ・汚れをあらかじめ落としておく。十分な量の次亜塩素酸水で消毒したいモノの表面をヒタヒタに濡らし、拭き取る。

使用方法

- ・汚れをあらかじめ落としておく。次亜塩素酸水の流水で、消毒したいモノに掛け流し、拭き取る。